

# 校長室より いっぴく



令和5年1月11日  
長瀬小学校  
校長室だより  
No.12

## 「第3回 学ぼう 校長室の一服で」 ～ いかがでございますか ～

新年おめでとうございます。本年も長瀬小学校の子供たちの健全な成長のためにご理解とご協力をお願いいたします。

冬休み前に「校長室の一服で」を行いました。今回のめあては、「いかがでございますかと聞かれたら、どう答えますか。」です。お茶を点てた相手へ何と伝えるかを経験させました。子供たちは、素直に返答していて素晴らしかったです。

今回から1年生も体験することができるようになりました。1年生のめあては「心を込めて『ちょうだいいたします。』と言ってのみましよう。」でした。2年生と一緒に校長室に入り、緊張しながらも上手にのむことができました。2年生は、1年生のお世話をしっかりとっていて頼もしく感じました。振り返りシートの感想には、ホームページでも紹介しましたが、大人でもなかなか気付かない深い感想を書いた子供がいました。子供たちの計り知れない感性に、いつもうれしい驚きをもらっています。今回も数名を紹介します。



○1年生 ちょうだいいたしますをするとき、きもちがつたわりました。ありがとうございます。おちゃは、おいしかった。

○1年生 おみせのレジのひとも、ちょうだいいたしますとっていて、おなじだとおもいました。おちゃは、ちょっとにがかったけど、がんばってのみました。たべたことがないおかしでした。おかしは、あまかったです。

○すこしにがかったけど、おいしかったです。いろいろお話にこたえていただき、ありがとうございました。

○おかしがかわっていて、どこにすわろうかまよいました。自分がたべたおかしはわすれましたけど、おかしが口に入るとすぐにとけました。お茶とおかしがあいました。おいしかったです。

○3回目のめあてにちょうせんして、すなおに言えたかどうか分からないけど、言えてよかったです。お茶はちょっとにがかったけれど、おいしかったです。また、やるきかいがあれば、ぜひやりたいです。

○3回目のめあてにちょうせんして、これから先にお茶をのむときに何と言えよいか分かりました。何回かのんだことがあったけど、何回のもおいしかったです。お菓子も甘くておいしかったです。

○お茶をのむときには、ていねいな言葉を使っていることが分かりました。お茶をのんでみて、和のすこさを感じました。

○今回は、まだお茶をのんでいない子にお先にいただきますという気持ちをこめて、「お先に。」と言いました。そして、お茶をたててくれた校長先生に感謝の気持ちをこめて「ちょうだいいたします。」と言いました。私は「いかがでございますか。」と聞かれて「熱いです。」と答えました。「いかがでございますか。」という言葉には、お茶に対しての味や温度など、いろいろな質問が詰まっている言葉だなと思いました。今回のお茶は、大人の苦さだと教えてもらいました。私には、とっても苦かったです。でも、おいしかったです。「大人はこんなに苦いのをのんでいるんだな。」と思いました。十二支をモチーフにしたお菓子も口の中ですぐとけておいしかったです。かわいい羊がかいてありました。食べるのがもったいないくらいでした。